

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者	
ボランティア活動論	2年次 通年	必修	演習	2単位(30時間)	野上 聡子	
授 業 概 要						
ボランティアの意義・現状と課題について概説し、活動するにあたっての手続きや留意点を学習する。それをふまえて実際にボランティア活動に参加し、活動を通しての学びを各自が考察し報告する。						
到 達 目 標						
1. ボランティアの意義・現状について理解する。 2. 地域のボランティア活動に参加しスタッフや住民と関わりを通して社会性を身につける。 3. ボランティア活動を通して地域の人々が様々な形で関わり合い助け合っていることについて気づきを示す。						
実務経験のある教員						
回	学 習 内 容					
1	1. ボランティアとは何か				野上 聡子 南魚沼市社会福祉協議会	
2	2. ボランティア活動の現状 地域社会のボランティア 環境とボランティア 災害ボランティア					
3	3. ボランティア活動を始めるにあたって 1) ボランティアについて基本的な考え方と知識 2) 心がまえ・マナー・留意点・安全対策・必要な手続き					
4	3) 活動準備 ・参加するボランティア活動を決定する。 ・その活動の目的と内容について事前学習 ・活動計画書作成					
5-12	4. ボランティア活動の実際					
13-15	5. ボランティア活動報告会 1) 報告会準備 2) 報告会の実施					
学 習 方 法						
講義、演習、ボランティア活動への参加						
評 価 方 法						
ボランティア日誌・報告書・報告会						
先 修 科 目						
なし						
教科書、参考書						
[教科書] 講義の時に必要な資料を配布する。						